

SOA NEWS

Vol-6・No.9

1986.12.10

(通巻一第56号)

埼玉県サイクリング協会 〒336 浦和市岸町3-17-42 埼玉県青少年会館内 TEL0499-24-2711

創立30周年記念 祝賀会盛大に開催

埼玉県サイクリング協会創立30周年記念祝賀会が12月7日(日)正午より、大宮サンパレスにて開催され、65名(内来賓28名)が参加した。

まず式典は渡邊廣次副理事長の司会で始まり、開会のことばを星野清理事長がのべ、冒頭この祝賀会を目前に亡くなられた故鶴谷憲三副理事長の遺徳をしのいで、全員で黙祷をささげた。

浜田卓二郎会長(衆議院議員)の挨拶があり、国会中でも若手議員の中にサイクリング愛好家がいることが報告された。続いて会長より、星野正子様(星野清理事長夫人)・鶴谷八重子様(故鶴谷憲三副理事長夫人)・杉山昌己様(杉山弘副理事長夫人)の3名に創立以来30年のご理解・ご協力に対して感謝状と記念品が贈呈された。

その後、来賓のJCA馬越善通副会長、埼玉県レクリエーション協会

丸山正幸理事長(県議会議員)、埼玉県青少年団体連絡協議会三角信子副会長(ガールスカウト日本連盟支部長)、埼玉県自転車軽自動車商組合小沢福次郎理事長(日商連理事長)の皆様からお祝いのお言葉を頂き、原田知治副理事長の閉式通告で式典を結ぶ。

全員での記念撮影後パーティーに移り、星野理事長が進行を務めた。関井金五郎副会長の挨拶につづいて相川宗一県議会議員(第2代目会長相川曹司代理)の音頭で乾杯し、懇談に入った。来賓紹介、協会グループ・会員紹介が行なわれ、近藤繁男常任理事からの版画プレゼントもあり、和気あいあいの内に2時間が経過した。杉山弘副理事長の閉会の言葉で意義ある祝賀会が盛会に終了した。

協会創立30周年にあたり、JCA・各都道府県協会、友好団体の皆様方のご指導ご鞭撻に深く感謝するとともに、協会の新たな進展を温かく見守って頂けるようお願い申し上げます。

新春サイクリング のご案内

毎年恒例として行なわれていました。初詣サイクリングは来年は新春サイクリングと名を変えて計画しました。

元旦をはずしましたので、皆様の多数のご参加をお待ちしています。

期日 昭和62年 1月18日(日)

第1集合 午前 9:00 青少年会館第)

第2集合 午前11:30 川越喜多院

担当 浦和のクラブ

コース 青少年会館→大宮水川神社
→川越喜多院

<JCA・各支部>

中国サイクリング PART I

(財)日本サイクリング協会は、中国華南の最大都市、広州を基点とするサイクリングツアーを企画しました。

期日 昭和62年 2月10日(火)～
2月14日(土)

費用 148,000 円

募集人員 20名(最小催行人数15名)

締切 昭和62年 1月10日(土)

申込先 阪急交通社 有楽町営業所
〒100 千代田区有楽町1-7-1 有楽町
電気ビル「陽春中国サイクリ
ングツアー」係

TEL.03-214-5736 担当菅原・丸山他
その他①自転車は日本よりご持参下
さい。②サイクリング中伴走車がつ
きます。③道は平坦ですので、
楽にサイクリングができます。
④自転車の運搬要領は日本国内と
ほぼ同じです。⑤チューブラータ
イヤでOKです。

※お問い合わせは阪急交通社もしくは
(財)日本サイクリング協会まで

PART II

神奈川県日中友好協会青年部では、
この度県内の各市と友好関係にある、
上海、無錫、揚州を訪れ、サイクリ
ングをおこないます。時は春、中国
でも風光明媚な江南の地です。

ぜひ中国でお会いしましょう!!

期日 昭和62年 3月17日(火)～

3月26日(木)(9泊10日)

費用 193,000 (催行人数15名以上
の場合)

締切 昭和62年 2月 8日(日)

但し定員になり次第締め切ります。

その他 詳細は下記にパンフレット
をご請求下さい。

(株)日中平和観光横浜支店

〒231 横浜市中区尾上町6-84京浜ビ
ル「上海、無錫、揚州自転車旅行」

TEL.045-671-6377担当福山・丸山



各県協会創立記念 日を迎える

関東甲信越連絡協議会に所属する4協会が相次いで創立記念日を迎え、それぞれ記念祝賀会が盛大に開催された。各協会のみなさまおめでとうございます。これからも手を携えてお互いに頑張っていきましょう。

祝

新 潟県協会（30周年）

長 野県協会（20周年）

神奈川県協会（30周年）

△インフォメーション△

▽おめでた

新井理幸さん・田口敬子さんの噂のカップルが去る11月23日結婚しました。おめでとうございます。これからもおしどりカップルとして末長くサイクリングを続けていって下さい。

▽食べる

口ことばにある「飛龍頭」と称して雁擬をあつかっている店を紹介します。1軒は北浦和駅西口にある豆腐料理の店「甚兵衛」。もう1軒は川越喜多院入り口の豆腐店「市野屋」です。いずれも一度賞味する価値はあると思います。



⇒ 以外の人
作り上げた
ものは、はかない。
杉山 弘記

「ぶらりサイクリング」

中世の鎌倉

熊谷市の中心から北東にある上中条に向かって、田圃の中を漸くたどると、木立のなかにいくらかの連る街並にはいる。そこに尋ねる私の知人というより大先輩の小久保康田大僧正が住職を務められる天台宗別格本山常光院が姿を見せる。栃木県足利市のぼんな寺程の豪放さはないが、嵐をめぐらし、さわやかに整った、その昔をつたえている。

鎌倉幕府評定衆中条家長がその居館を祖父と愛息の供養にと寺にしたと言われるだけに、その姿は邸宅を思わせるたたずまいであり、一見の価値がある。

堂平山

急坂を登りながら、路傍に立ち並ぶ見事な青石搭婆を見つけると、その列に圧倒される。やがて、こつ然と姿を現わす開山搭の覆堂を従えた広大な釈迦堂が、歴史を重ねた木肌をあらわして、のし掛ってくる。

春まだ浅い頃はその様に、夏には厚い緑に囲まれて、木々色着く時は装いも美しく、いつも訪問者を迎えてきた。しかしもう、その姿を見ることはない。関東天台別院都幾山慈光寺はその大きな遺産の一つを失った。今では、観音堂と本堂、天然記念物多羅葉樹等が残された。今ではその昔、回峰修行の修行僧達が、その気力と体力を糧に、悟りを求めた逢々が変わらぬ姿を保っている。その一番奥まった所にある慈光寺の奥の院のお堂があった場所、それが現在、東京大学東京天文台分室のある堂平山であるとのこと。結局、自然⇒

《雑学入門》

その1ことば

もどき(擬)：似ていることの接尾語。最近よく耳にしますが、なんといっても“がんもどき(雁擬)が有名です。

雁擬=関西では飛龍頭といい、飛龍頭とも書く、なまってヒロスといふ。雁の肉に味を似せたものの意味である。豆腐は大豆製品の王者ともいわれるように、この雁擬も古くからある。豆腐の水気をしぼり、ごぼう、人参、胡麻、ぎんなん、椎茸、木耳などを葛粉でつないで、油で揚げたものが、現在のかたちである。古くは、麩を油で揚げたものであったとか、蒟蒻を小口切りにして塩でもみさらし、油で揚げたものであったとか、諸説が多い。さらに関西でいう“ひりょうず”は、ポルトガル語で果物などを小麦粉で包んで油で揚げた菓子の意であるといわれる。

いずれにしても、油揚げや厚揚げ(生揚げ)などとともに、精進料理のうちの貴重な油製食品であった。動物性の食品をとらぬ禅門の僧たちにとって、もっとも美味とされる雁の肉はあこがれの的ではなかったろうか。

雁もどき骨に破戒の音のあり
資料提供 水野久夫氏

【事務局だより】

■年末・年始の予定

▲閉局S61.12/23 (火)

▲開局S62.1/13 (火)

▲冬期休み12/25 ~ 1/3

■事務局補助要員(敬称略)

2/20 矢作12/23 関口 1/17 渡邊

1/25 原田 2/7 杉山

↓あなたが知っている珍しい・美味しい・安い店やすばらしいコース・名所・旧跡がありましたらニュース担当(渡邊廣次)までお知せ下さい。

≡編集後記≡

□協会創立30周年記念祝賀会も盛大のうちを終了した。我々はこの重みを大切にして、新たな協会運営に取り組んでいきたいものだ。

□軽いタッチで好評の杉山 弘氏の「ぶらりサイクリング」が再び登場しました。それに加え水野久夫氏の「雑学入門」が始まりました。今回は“ことば”でしたが、氏の雑学を機会あることにお届けします。

ご期待下さい！！

□今年の走り納めとして、食べるランを企画し、川越まで走り「いも膳」でいも懐石を食する。なかなかの味であり、サイクリスト仲間(NCTC)の差し入れの紅赤焼酎がとても美味しかった。その後川越市内をのんびり散策して帰途に着いた。こんなサイクリングも大変楽しいものだ。

